



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8835 URL <https://www.taiheiyo.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	20,256	△11.7	593	△21.9	480	△33.0	311	△40.1
2023年3月期第2四半期	22,945	68.9	760	161.2	717	332.5	519	403.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 486百万円 (△40.1%) 2023年3月期第2四半期 811百万円 (285.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	40.01	—
2023年3月期第2四半期	66.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	48,541	15,934	31.8	1,987.21
2023年3月期	45,686	15,790	33.5	1,968.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,459百万円 2023年3月期 15,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	43.00	43.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	39.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,800	△22.0	1,100	△21.7	930	△29.8	580	△16.5	74.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,783,448株	2023年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	4,168株	2023年3月期	4,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,779,280株	2023年3月期2Q	7,779,281株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、社会経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外における金融政策や紛争の緊迫化、また円安進行に伴う物価上昇の影響等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭販売数量が減少したこと等により、売上高は202億56百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は5億93百万円（同21.9%減）、経常利益は4億80百万円（同33.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億11百万円（同40.1%減）となりました。

①不動産セグメント

マンションの買取販売の減少等により、売上高は14億54百万円（前年同期比0.3%減）となったものの、賃貸ビル等の修繕費コスト減少により、営業利益は4億33百万円（同1.5%増）となりました。

②商事セグメント

輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は128億8百万円（同22.5%減）となり、営業利益は2億63百万円（同48.1%減）となりました。

③サービスセグメント

有料老人ホームの稼働率増加等により、売上高は26億28百万円（同1.3%増）となり、営業利益は2億28百万円（同20.6%増）となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が増加したことにより、売上高は21億12百万円（同82.7%増）となり、営業利益は3百万円（前年同期は10百万円の営業損失）となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料等の販売数量が増加したことにより、売上高は12億53百万円（前年同期比3.0%増）となり、営業利益は99百万円（同37.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は485億41百万円となり、前連結会計年度末に比べて28億55百万円増加となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が17億24百万円、商品及び製品が14億97百万円増加したこと等によるものであります。

負債は326億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて27億11百万円増加となりました。この主な要因は短期借入金17億57百万円、支払手形及び買掛金が16億52百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は159億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億44百万円増加となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億64百万円増加したこと等によるもので、この結果、自己資本比率は31.8%（前連結会計年度は33.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、48億97百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて12億45百万円減少となりました。また、前連結会計年度末に比べて6億88百万円減少となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は16億85百万円（前年同期は7億87百万円の収入）となりました。これは、主に事業活動に伴う商品及び製品の輸入炭等の購入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億82百万円（前年同期は2億65百万円の支出）となりました。これは、主に固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は13億47百万円（前年同期は1億91百万円の収入）となりました。これは、主に借入金の増加によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、現時点で2023年5月10日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,892	5,233
受取手形、売掛金及び契約資産	4,491	6,216
未成工事支出金	46	52
商品及び製品	5,928	7,425
原材料及び貯蔵品	175	194
その他	1,176	1,226
貸倒引当金	△9	△13
流動資産合計	17,700	20,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,018	8,961
土地	13,935	13,966
その他（純額）	950	985
有形固定資産合計	23,904	23,913
無形固定資産		
その他	94	81
無形固定資産合計	94	81
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201	1,437
長期貸付金	2	2
差入保証金	2,068	2,069
その他	721	707
貸倒引当金	△7	△8
投資その他の資産合計	3,985	4,209
固定資産合計	27,985	28,204
資産合計	45,686	48,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,027	5,679
短期借入金	8,779	10,537
未払法人税等	317	135
賞与引当金	226	236
その他	2,566	2,245
流動負債合計	15,916	18,833
固定負債		
社債	2,147	2,542
長期借入金	4,885	4,448
受入保証金	3,616	3,442
債務保証損失引当金	1,031	1,031
退職給付に係る負債	597	589
資産除去債務	121	119
その他	1,580	1,598
固定負債合計	13,979	13,773
負債合計	29,895	32,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,379	3,379
利益剰余金	6,254	6,230
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,873	13,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	619	784
土地再評価差額金	832	832
退職給付に係る調整累計額	△9	△8
その他の包括利益累計額合計	1,442	1,608
非支配株主持分	473	475
純資産合計	15,790	15,934
負債純資産合計	45,686	48,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	22,945	20,256
売上原価	20,455	17,834
売上総利益	2,489	2,422
販売費及び一般管理費	1,729	1,829
営業利益	760	593
営業外収益		
受取配当金	50	61
事業分量配当金	30	28
その他	95	49
営業外収益合計	175	139
営業外費用		
支払利息	144	140
その他	74	111
営業外費用合計	218	251
経常利益	717	480
特別利益		
固定資産売却益	2	0
その他	—	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	2	1
税金等調整前四半期純利益	718	479
法人税等	189	160
四半期純利益	528	319
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	519	311

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	528	319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281	165
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	282	166
四半期包括利益	811	486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802	477
非支配株主に係る四半期包括利益	9	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	718	479
減価償却費	394	388
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△0
固定資産除却損	1	1
受取配当金	△50	△61
受取利息	△0	△0
支払利息	144	140
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,264	△1,724
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,385	△1,522
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,710	1,652
前受金の増減額 (△は減少)	802	△197
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△100	—
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	134	△173
その他	△170	△251
小計	933	△1,271
利息及び配当金の受取額	50	62
利息の支払額	△155	△153
法人税等の支払額	△89	△324
法人税等の還付額	49	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	787	△1,685
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△246	△349
固定資産の売却による収入	5	0
資産除去債務の履行による支出	—	△2
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
長期貸付金の回収による収入	11	0
投資有価証券の売却による収入	—	0
定期預金の増減額 (△は増加)	△39	△29
保険積立金の解約による収入	54	32
その他	△49	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265	△382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	965	876
社債の償還による支出	△621	△455
短期借入れによる収入	5,940	5,420
短期借入金の返済による支出	△6,048	△3,962
長期借入れによる収入	1,200	1,350
長期借入金の返済による支出	△926	△1,486
リース債務の返済による支出	△53	△52
配当金の支払額	△256	△334
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	191	1,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	721	△688
現金及び現金同等物の期首残高	5,420	5,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,142	4,897

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	619	16,515	2,590	1,155	1,217	22,097	—	22,097
その他の収益	840	1	5	—	—	847	—	847
外部顧客への売上高	1,459	16,516	2,596	1,155	1,217	22,945	—	22,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46	162	68	46	1	324	△324	—
計	1,506	16,678	2,664	1,202	1,218	23,270	△324	22,945
セグメント利益又は損失 (△)	427	508	189	△10	72	1,186	△426	760

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△426百万円は、セグメント間取引消去3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△429百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	575	12,806	2,619	2,112	1,253	19,366	—	19,366
その他の収益	878	1	9	—	—	889	—	889
外部顧客への売上高	1,454	12,808	2,628	2,112	1,253	20,256	—	20,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43	119	78	38	0	281	△281	—
計	1,498	12,927	2,707	2,151	1,253	20,538	△281	20,256
セグメント利益	433	263	228	3	99	1,029	△435	593

(注) 1. セグメント利益の調整額△435百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△434百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。